

# 【資料1】

## 令和3年度 文化芸術関連事業報告書

## 目次

1P	芸術文化の祭典事業	24P	青少年活動支援事業(わくわくフェスタ)
2P	童謡まつり事業	25P	青少年活動支援事業(コスモックスまつり)
3P	コンサート事業	26P	青少年活動推進事業(アート教室)
4P	公共施設美術品展示事業	27P	青少年音楽活動支援事業
5P	古賀駅美術館事業	28P	図書館まつり事業
6P	アート・バス事業	29P	読書活動促進事業
7P	文化力向上事業	30P	セカンドブック事業
8P	古賀市コレクション展事業	31P	小学1年生向け冊子配付事業
9P	文化芸術振興計画管理	32P	学校図書館・公共図書館相互貸借事業
10P	企画展	33P	視聴覚資料利用促進事業
11P	自然史・歴史講座	34P	読み聞かせ促進事業
12P	子ども歴史講座事業	35P	地域文庫・読書ボランティア支援事業
13P	ナイトミュージアム事業	36P	レファレンスサービス事業
14P	歴史資料館見学事業	37P	視覚障がい者読書支援事業
15P	歴史資料館サポート事業	38P	読書推進事業
16P	聞き取り調査事業	39P	乳幼児親子居場所提供事業
17P	パネル展	40P	乳幼児親子相談事業
18P	出張歴史資料館事業	41P	乳幼児絵本との出会い促進事業
19P	特集展示事業	42P	地域介護予防音楽活動支援
20P	船原古墳等公開活用事業	43P	地域活動支援センター(ゆい)管理運営事業
21P	船原古墳等調査整備事業	44P	介護予防・生きがいづくり支援事業(しゃんしゃん)
22P	遺跡発掘等事業	45P	介護予防支援センター(りん)管理運営事業
23P	リーパスカレッジ		

## 令和3年度文化芸術事業報告書(芸術文化の祭典事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子供たちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>古賀市で文化芸術活動をおこなう個人や団体を積極的に活用し、古賀に根付く多彩な文化芸術の魅力を発表・鑑賞・体験・発信する機会を提供する。</li> <li>伝統的な芸能・芸術の技能、能力、知識を、発信、伝承、還元するための機会の充実を図る。</li> <li>発表する機会を提供し、日々の活動を促すことで、文化芸術の根付きを促進する。</li> </ul>			
日時	下記のとおり		会場	リーパスプラザこが中央公民館大ホール・ホワイエ リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー・中会議室
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	来場者数 芸能:1,844人 芸術:682人	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びパンフレット・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	古賀市で活動する文化芸術活動団体の発表会として、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、展示を5日間、舞台演技披露を3日間実施。			
	芸能	10月24日	アンビシャスよさこい隊・AN Feed 「朗読と室内楽」:千鳥小学校5年生・美和哲三&室内楽	
		11月6日 ~ 11月7日	古賀マンドリンクラブ、舞オカリナ教室、香雲堂吟詠桜峰会、Ring∞Ding Family、箏曲 糸の会、古賀市半面会、ミュージカルオペラk.i.、三千久賀会、吉住歌謡教室、Halau Hula O Hana Aloha、日本民謡大久保会、クリスタルダンスサークル、三線バンドシーザーズ、和太鼓OTO・GATARI、古賀三線島唄会、舞の里エトワールバレエ、古賀キッズプラス、メロディ缶、千寿会、おかはちウクレレ古賀サロン、クロスパル古賀和太鼓教室、にこにこジャズダンス、寿駒会、ユカリクラシックバレエ、松富士会、大正琴アンサンブルポピー、絃楽・おたのしみ三味線、舞の里おやじバンド、啓峰吟詠会古賀支部、弦楽・津軽三味線、女声コーラスコールウイング、MUSA MUSIC	
	芸術	11月19日 ~ 11月23日	○絵画の部:12点(洋画の会) ○写真の部:8点(写団こが、こが写遊会) ○書道の部:31点(さざなみ会、洪田ペン習字教室) ○生け花の部:14点(池坊の会、小原流瑞穂の会、古賀市花卉盆栽同好会) ○工芸の部:17点(彩り工房、真友の会、糸かけアートひかりーな、木工クラブ、Die Spitzenworkfaus 加那、一般参加) ○陶芸の部:59点(陶芸同好会水曜会、陶芸同好会木曜会、古賀陶友会) ○囲碁の部:囲碁大会(古賀市囲碁同好会) ○文化力向上事業作品展示:小野小学校、千鳥小学校、舞の里小学校、古賀中学校、古賀東中学校 ○古賀の宝見つけた:赤星孝・赤星信子	
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>【舞台芸能】コロナ禍ですが、万全な対策が行き届いており、ゆっくり見ることができました。</li> <li>【舞台芸能】非常に良かった。コロナの中での頑張りに励まされました。</li> <li>【芸術】書や焼き物、ステンドグラス等いろいろな作品があって楽しめました。</li> <li>【芸術】子どもたちの作品をこのような場所に展示していただきありがとうございます。</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年に引き続き、舞台は換気や消毒など、感染症対策を講じた上で実施した。</li> <li>・コロナ禍の中での開催であったが、来場者からはこの時期での開催に感謝する声があった。</li> <li>・文化力向上事業で制作した子どもたちの作品展示が好評で、そのために会場を訪れる家族も多くおり、その方々が他の文化作品に新たに触れる機会になったと考える。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台芸術部門ともに、感染症のため練習不足や製作時間が制限され、出場出展を断念する団体が多かった。</li> <li>・入場者について、コロナ禍の以前と比べると大きく減少している。(これは入場者減が予想された中でも「文化を止めない」という趣旨で開催を決定した経緯から課題ではないかもしれない)</li> </ul>			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(童謡まつり事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	・出演する市民を公募することで、受け継がれてきた童謡の魅力を広い世代に伝える。 ・子どもたちにも童謡を発表・鑑賞する機会を提供し、日本に根付く童謡を次世代へ引き継ぐ。			
日時	—		会場	リーパスプラザこが中央公民館大ホール
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	—		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表、HP及びTwitter、 <b>ポスター及びチラシ</b> 、新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会、 <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは <b>代替事業</b> ・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	令和4年2月10日に、福岡県の新型コロナウイルス感染症蔓延防止等重点措置を受けて、中止を決定。 令和4年2月24日～3月31日の間、本来ステージで使う予定であったバックパネル(古賀竟成館高等学校美術部生徒により制作)を、中央公民館ホワイエにて展示。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・ ・ ・			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題				

## 令和3年度文化芸術事業報告書(コンサート事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	・生の演奏を気軽に、定期的に、身近で発表・鑑賞する機会を提供し、潤いある文化都市を目指す。 ・古賀市で文化芸術活動をおこなう個人や団体を積極的に活用し、古賀に根付く多彩な文化芸術の魅力を発表するとともに、その鑑賞の機会を提供する。			
日時	下記のとおり		会場	リーパスプラザこが交流館多目的ホール
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	688人		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ <b>ポスター及びチラシ</b> ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	カフェで聞くように、気軽にリラックスしながら聴け、参加者同士が交流できるコンサートを実施する。出演者は市内で活動する文化団体とする。			
	開催日	入場者数	出演団体	
	7月3日	101人	ユカリクラシックバレエ・古賀BGバンド	
	7月17日	57人	古賀マンドリンクラブ・舞オカリナ教室	
	10月16日	49人	絃楽おたのしみ三味線・絃楽津軽三味線 ミュージカルオペラk.i.	
	11月23日	60人	おかはちウクレレ古賀サロン・Natural ONE	
	12月18日	78人	大正琴アンサンブルポピー・MUSA MUSIC	
	12月25日	56人	ふれあいセンターりん・Ring∞Ding Family	
	1月15日	50人	メロディ缶・みんなで歌う歌声広場	
	2月19日	33人	古賀三線島唄会・藤山泰三	
	2月23日	33人	An Feed・Largo	
	3月12日	88人	クロスパル古賀和太鼓教室・Am ファジィ	
3月19日	83人	女声コーラスアマビレ・三線バンドシーサーズ		
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	・生演奏は良いですね。癒されました。元気をもらいました。 ・最近では外出する機会が無かったので、こういったコンサートを開いていただけて助かります。 ・コロナ禍や暗いニュースがある中、今日は午後の一時を楽しみながら過ごすことができ、聴きにきて良かったです。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	・コロナ禍にありながら密にならないよう、客席の間隔を空ける、検温消毒を行うなど、新型コロナウイルス感染防止に努めながら実施することができ、来場者そして出演者から喜びの声をいただいた。			
課題	・新型コロナウイルス流行に伴い、開催日が変わる、出演者が変わるなどの事態が発生し、市民への周知が追いつけなかった。 ・ウィズコロナにおけるコンサート事業の今後の進め方などをさらに検討する必要がある。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(公共施設美術品展示事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市庁舎市民ホールに絵画等の展示を行い、潤いのある空間を演出し、文化芸術振興を図る。</li> <li>・文化芸術資源の活用をし、古賀市の魅力を市内外に伝えられるよう積極的に発信する。</li> </ul>			
日時	-	会場	古賀市役所 市民ホール	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高)・子育て世代・シニア世代 <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	-	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
<b>※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。</b>				
内容	糟屋美術展、MOA古賀市児童作品展等の近隣で開催された美術展で受賞した古賀市民の作品を展示。市民や職員が頻繁に行き交う空間に展示することで、古賀市が誇る文化芸術作品の発表の場となると共に、市民がよりクオリティの高い作品を身近に鑑賞できる機会の提供にもなっている。基本的に1ヶ月ごとに作品を入れ替える。			
	4月	高田 寿美	糟屋地区美術展 西日本新聞社賞「デストロイヤー」	
	5月	新門 真衣奈	糟屋地区美術展 糟屋地区市町村協議会賞「解放」	
	6月	佐田 遥和	糟屋地区美術展 糟屋地区教育委員会賞「ふたりの時間」	
	7月	藤田 莉緒	糟屋地区美術展 奨励賞「花とうさぎと」	
	8月	南 夢海	糟屋地区美術展 奨励賞「いつもの。」	
	9月	大熊 やよい	糟屋地区美術展 糟屋地区文化協会連合会賞「野ぶどう」	
	10月	篠原 鶴光	糟屋地区美術展 奨励賞「水のささやき」	
	11月	田邊 一美	糟屋地区美術展 奨励賞「調べ」	
	12月	洪田 玲子	糟屋地区美術展 福岡県美術協会賞「ドライフラワー」	
	1月	坂梨 珠美	糟屋地区美術展 糟屋地区市町村協議会賞「メガネ・・・いいね。」	
	2月	山口 征子	糟屋地区美術展 糟屋地区社会教育振興会賞「光新緑の季節」	
	3月	高田 寿美	糟屋地区美術展 糟屋地区文化協会連合会賞「完全変態」	
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度または今年度にすばらしい成績を残された方の作品を1ヶ月ごとに展示することで、来場する人に飽くことなく優秀な作品を鑑賞してもらえた。</li> <li>・作品を見る目的で、市役所を訪れる人もいた。</li> </ul>			
課題	・上記の美術展以外の受賞作品も展示対象に入れるべきか等検討する。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(古賀駅美術館事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>古賀駅に絵画等の展示を行い、潤いのある空間を演出し、文化芸術振興を図る。</li> <li>文化芸術資源の活用をし、古賀市の魅力を市内外に伝えられるよう積極的に発信する。</li> </ul>			
日時	-	会場	古賀駅	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	-	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	古賀市の玄関口である古賀駅階段に設置している掲示板に月替わりで市民の作品を展示することで、潤いある空間を創出するとともに、駅を利用する市内外の方々に古賀市の文化をアピールする。			
	月	ジャンル	団体等名称	
	4月	画像	船原古墳遺物紹介	
	5月			
	6月			
	7月	絵	オリンピック子ども絵画展	
	8月			
	9月			
	10月	写真	写団こが 作品展	
	11月	絵	MOA美術館古賀市児童作品展	
	12月			
	1月	絵	文化力向上事業作品展(千鳥小学校)	
	2月		文化力向上事業作品展(舞の里小学校)	
	3月		文化力向上事業作品展(小野小学校)	
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 .			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	・古賀市民の作品を1ヶ月ごとに展示することで、古賀駅利用者にひろく作品を鑑賞してもらえた。			
課題	・現在は市で団体に依頼を行っているが、公募ができないか等の検討を行う。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(アート・バス事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切に文化芸術活動を目指します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子供たちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	年中、年長児童及び小中高生が対象。古賀市に美術館がないことから、福岡近郊の美術館へバスで赴き、本物の芸術に触れることで豊かな感性を育み、新しい発見や感動を与える機会を創出する。			
日時		会場		
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数		担当		文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業 (中止)			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容				
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題	・コロナ禍における事業の実施方法を検討する。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(文化力向上事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーバスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切に文化芸術活動を目指します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子供たちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちの文化芸術への関心向上を狙いとする。			
日時	下記のとおり	会場	下記のとおり	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	下記のとおり	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ <u>その他</u> (教育委員会フェイスブック)			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <u>講座</u> ・ <u>人材育成</u> その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<u>例年通り実施</u> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>小中学校の図工等の授業や中学校美術部の活動に、赤星夫妻の絵を出張展示することで、子どもたちが地元作家を知るとともに優れた芸術作品に触れる機会を創出。併せて古賀市文化協会との共働事業と位置づけ、協会会員をゲストティーチャーとして派遣し、学校の授業では学べない技術的な指導を行うもの。更に児童生徒が作成した作品について、古賀市の事業や施設の中で発表の場を設けるものとする。「鑑賞」「制作」「展示」の工程を1事業の中で連動させることにより、鑑賞のみ等単体の事業と比して、より高い効果を見込むものである。</p> <p>【鑑賞・制作】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千鳥小学校(6年生51人):7月6日・7日</li> <li>・小野小学校(5年生69人):10月13日・14日</li> <li>・舞の里小学校(4年生48人):9月7日・8日</li> <li>・古賀東中学校(美術部26人):7月13日・23日・24日</li> <li>・古賀中学校(美術部35人):8月2日・4日</li> </ul> <p>【展示】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古賀市芸術文化の祭典(214作品展示):11月3日～7日</li> <li>・古賀駅美術館展示:1月～3月</li> </ul>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <p>【実施校アンケートより】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「鑑賞」「制作」「展示」という学習サイクルは、意欲面・内容面の深まりにつながったと思います。</li> <li>・鑑賞後の交流では、抽象画は人によって見方が違い、どの見方も間違っていないという点が生徒にとって新鮮でした。</li> <li>・専門家に入っていただいたおかげで、抽象画という新たなジャンルに挑戦し、才能を開花させることに導かれた子どもたち。一人一人の子どもが没頭して絵を描く姿が忘れられません。今後の大きな自信につながることでしょ。</li> </ul>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寄贈作品の有効活用及び赤星夫妻についての周知</li> <li>・子どもたちが「本物の絵」に触れる機会の創出</li> <li>・絵の鑑賞を介した意見交換を通じての多様性の受容</li> <li>・絵を描くことに対する楽しさの実感</li> <li>・自らの絵が展示されることによる自己肯定感の向上</li> <li>・古賀市芸術文化の祭典事業の若年層の来場者増加</li> <li>・一般来場者が子どもたちの絵にふれる機会の創出</li> <li>・古賀市文化協会との共働事業による団体力の向上</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲストティーチャーの負担軽減</li> <li>・作品運搬等のための人的確保</li> <li>・将来的に文化協会への委託事業への移行を見込んだ共働体制の構築</li> </ul>			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(古賀市コレクション展事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	古賀市を代表する画家である赤星孝氏、信子氏の展覧会を開催することで、作品の素晴らしさをひろく知ってもらいきっかけにするとともに、本物の美術作品に触れる機会を提供する。			
日時	下記のとおり		会場	リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	349人	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ <b>ポスター及びチラシ</b> ・ <b>新聞</b> ・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	遺族より寄贈された絵画を中心に、古賀市を代表する作家である赤星孝氏、信子氏の作品19点を展示			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかなか美術館に行くことができないので、とても良かったです。図書館のついででしたが、子どもも一緒にとても良かったです。</li> <li>・コロナ禍で中止となった展覧会を一部でも再度開催していただけたらと願い、前回のアンケートにも希望しましたが、こうして観覧の機会をいただき、本当に有難うございます。慈しみの空間に幸せな時間を過ごさせていただきました。</li> <li>・作品や作者についてもっと解説があるとよかった。</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	今回で第4回となる古賀市コレクション展だが、来館者について、第1回が107人、第2回が327人、第3回が465人で、今回が349人と、コロナ禍にも関わらず一定の来館者数を保っている。また349人中89人が小学生以下であり、会場を親子で鑑賞する姿も多く見られ、中には文化力向上事業で鑑賞したことを覚えていた小学生もいた。文化事業では60歳以上の来館者が多い傾向がある中、19～59歳の鑑賞者数が一番多いこと等から、幅広い年代の方にご覧いただけたといえる数字であると考えられる。			
課題	・学芸員など専門職員がいないので、作品の説明などは困難である。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(文化芸術振興計画管理)

計画該当項目	環境づくり	-	長期	本計画をさまざまな機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行います。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化芸術振興計画を様々な機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行う。</li> <li>古賀市文化芸術振興条例に基づき、文化芸術審議会を設置し、古賀市文化芸術振興計画の進捗管理を行い、古賀市の文化芸術振興を図る。</li> </ul>			
日時	-		会場	-
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	-		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>古賀市の文化行政に係る事案について(古賀市文化芸術振興計画、同アクションプラン、その他課題等)古賀市文化芸術審議会に諮問し、答申を受ける。</li> <li>答申を受けて作成した古賀市文化芸術振興計画、同アクションプラン等について、周知をはかる。</li> </ul>			
	開催日	会議名	協議事項	
	2月18日(金)	第1回古賀市文化芸術審議会	古賀市文化芸術振興計画の総括について	
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 団体アンケートや市の事業のまとめなど、第1期計画総括のための資料を提示し、委員から意見を提示された。			
課題	第1期計画の総括を踏まえ、第2期古賀市文化芸術振興計画の策定を進める。			

令和3年度文化芸術事業報告書(企画展)				
計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	市民が歴史、民俗、博物、考古について学ぶ機会を提供する。			
日時	7月17日(土)～8月6日(金) 10時～18時 歴史資料館の休館日を除く	会場	リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	620人	担当	文化課文化振興係	
外部発信 (複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・ <b>HP及びTwitter</b> ・ <b>ポスター及びチラシ</b> ・新聞・TV・視察受入・ その他(教育委員会Facebook)			
区分 (複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの 影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>【テーマ】『中村哲さんと古賀～アフガンへの導き～』</p> <p>中村哲さんがアフガンと出会うきっかけとなったのは、「蝶」と「キリスト教」であり、歴史資料館では、「蝶」との出会いに関してゆかりのある方々への聞き取りをもとに掘り下げ、パネルで紹介をした。また中村哲さんの支援団体であるペシャワール会より、中村哲さんの活動の様子を撮影した写真やアフガニスタンの衣類、ハンセン病患者用の靴・サンダルをお借りして、展示をした。</p> <p>今回の企画展は、小中学生の夏季休業期間中に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、期間を短縮して開催した。</p>			
参加者 等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古賀時代のことが細かくまとめられていて、今までにないパネル展で非常に良かった。</li> <li>・写真が多数展示され、中村哲さんの現地の様子がとても分かりやすく心に残りました。</li> <li>・子どもから大人まで哲ちゃん存在を知ってほしいと思います。とてもすばらしい企画展です。</li> </ul>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中村哲さんのアフガニスタンでの活動写真等を借用・展示したことで、中村哲さんの活動をわかりやすく紹介できた。</li> <li>・古賀時代の中村哲さんについて聞き取りを行い、当時の生活や学校での様子など、貴重なエピソードを市民に伝えることができた。</li> </ul>			
課題	アンケート結果より、子ども達にももっと中村哲さんを知ってもらいたいという意見があった。小中学校等への出張展示や貸出を検討する。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(自然史・歴史講座)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	市民が自然、歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ <b>ポスター及びチラシ</b> ・ <b>新聞</b> ・TV・視察受入・その他(教育委員会Facebook)			
区分(複数可)	<b>講演会</b> ・イベント(祭りやコンサート等)・ <b>講座</b> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・ <b>中止</b>			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	<p>全6回(うち2回中止)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●第1・2回 講座「船原古墳講座【初級編】」             <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時:【第1回】7月 3日(土) 14時～16時</li> <li>【第2回】7月31日(土) 10時～12時</li> <li>・参加人数:【第1回】11人</li> <li>【第2回】13人</li> <li>・会 場:リーパスプラザこが歴史資料館中会議室</li> <li>・内 容:船原古墳と船原古墳の外部土坑より出土した遺物についての講義を行った。</li> </ul> </li> <li>●第4回 講演会「中村哲 人とのつながり 信頼」             <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時:10月2日(土) 14時～16時</li> <li>・参加人数:39人</li> <li>・会 場:リーパスプラザこが交流館多目的ホール</li> <li>・講 師:前田志津子さん(活水女子大学教授)</li> <li>・内 容:中村哲さんとキリスト教のつながりについての講演をしていただいた。</li> </ul> </li> <li>●第6回 現地学習「『花と龍』の世界をたどる」(2回にわけて実施)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時:①令和4年3月 5日(土) 9時～17時15分 ②令和4年3月19日(土) 9時～17時15分</li> <li>・参加人数:①20人 ②14人</li> <li>・内 容:河伯洞(北九州市若松区)、中間市民俗資料館(中間市)、中間唐戸(中間市)を見学をした。</li> </ul> </li> </ul>
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古賀市に古墳があることは知っていたがここまでいろんな物が出土していたとは知らず、新しい知識を得ることができました。(講座)</li> <li>・中村哲先生のことが知りたくてこの講演を受講しました。日野原先生、活水女園、昔の古賀など知れ大変嬉しく思います。ありがとうございました。(講演会)</li> <li>・企画の内容が充実しており館長さんの説明と資料が分かりやすくてとても有意義な講座でした。次回もこのような講座楽しみにしております。(現地学習)</li> </ul>
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果より、本講座を受講したことで船原古墳の知識が深まったとの感想があり、船原古墳について詳しく知ってもらうことができました。(講座)</li> <li>・中村哲さんのパネル展示期間とあわせて講演会を実施したことで、中村哲さんについてより深く学んでもらうことができました。(講演会)</li> <li>・応募者数が予定の倍以上あったため計画を変更して2回目を実施し、より多くの方に学習の機会を提供することができました。(現地学習)</li> </ul>
課題	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、講座に応募する人が減少した。今後のウィズコロナ時代を見据えた開催方法として、オンライン配信を検討する必要がある。</p>

令和3年度文化芸術事業報告書(子ども歴史講座事業)				
計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが考古や古賀の歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り		会場	下記の通り
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	下記の通り		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・ <u>HP及びTwitter</u> ・ <u>ポスター及びチラシ</u> ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <u>講座</u> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<u>例年通り実施</u> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、連続講座である子ども考古学講座の実施が難しいことから、子ども考古学講座の内容を小分けにした子ども歴史講座(連続講座ではない)を新たに実施した。</p> <p>全4回</p> <p>●第1回「杏葉づくり」「勾玉づくり」  ・日 時:5月1日(土) ①10時～12時(杏葉づくり) ②14時～16時(勾玉づくり)  ・参加人数:①小学生8人 ②小学生4人  ・会 場:リーパスプラザこが交流館102工芸室  ・内 容:歴史資料館長による杏葉・勾玉についての講義及び体験(石膏で杏葉をつくり着色、勾玉キットで勾玉づくり)を行った。</p> <p>●第2回「杏葉づくり」「勾玉づくり」  ・日 時:7月21日(水) ①10時～12時(杏葉づくり) ②14時～16時(勾玉づくり)  22日(木) ③10時～12時(勾玉づくり) ④14時～16時(杏葉づくり)  ・参加人数:①小学生6人 ②小学生10人 ③小学生8人 ④小学生5人+未就学児2人  ・会 場:リーパスプラザこが交流館102工芸室  ・内 容:歴史資料館長による杏葉・勾玉についての講義及び体験(石膏で杏葉をつくり着色、勾玉キットで勾玉づくり)を行った。</p> <p>●第3回「縄文土器をつくろう」  ・日 時:10月16日(土) 14時～16時  ・参加人数:小学生10人  ・会 場:リーパスプラザこが交流館102工芸室  ・内 容:歴史資料館長による土器についての講義を行った後、古賀市陶芸同好会代表の香川義文さんの指導で、輪積み法を用いて縄文土器づくりの体験を行った。</p> <p>●第4回「古代食ってなあに？」  ・日 時:11月20日(土) 14時～16時  ・参加人数:小学生9人  ・会 場:リーパスプラザこが交流館101調理室  ・内 容:歴史資料館長による古代食についての講義を行った後、どんぐりの粉を使ったクッキーや古代米を混ぜたおにぎりをつくる体験を行った。</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・勾玉をけずり、形にするのが楽しかった。(第1回/勾玉づくり) ・杏葉のようがほうおうなのがびっくりしました。船原古墳にもっと興味をもちました。(第2回/杏葉づくり) ・土器づくりがたのしかった。(第3回) ・どんぐりをつぶすのがたのしかった。(第4回)			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・アンケートの感想で、「船原古墳に興味をもった」「船原古墳の話がおもしろかった」とあり、講座を通して、船原古墳の認知度及び関心を高めることができた。(第1・2回/杏葉づくり) ・アンケートで参加者全員が「勾玉づくりがたのしかった」と回答したことから、満足度の高い講座ができたことがうかがえる。(第2回/勾玉づくり) ・土器づくりでは、難易度の高い技法「輪積み法」でつくった。縄文土器のつくり方や古代の人々の大変さを伝えることができた。(第3回) ・新型コロナウイルス感染症予防対策のため、実食時間のかわりに体験学習を組み込んだことで、普段は体験することができない作業を参加者に体験してもらうことができた。(第4回)			
課題	歴史資料館のイベントに参加したことがある子ども達が多い。多くの子ども達に歴史について関心をもってもらうため、イベントの周知方法を見直す。			

令和3年度文化芸術事業報告書(ナイトミュージアム事業)				
計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが歴史資料館や図書館を身近に感じるためのイベント。			
日時	12月4日(土) 18時30分～19時30分		会場	歴史資料館・図書館・中会議室・ギャラリー
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・ <b>学生(小中高大)</b> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	23人		担当	文化課文化振興係・図書館係
外部発信 (複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>閉館後の歴史資料館と図書館を探検するイベントを行った。  歴史好きのイタズラお化けに乗っ取られてしまった夜の歴史資料館と図書館から脱出するゲームで、班ごとに分かれた参加者は懐中電灯を片手に、次々と出題されるミッションに挑戦した。  これまでは、班ごとの学年が均等になるように班分けを行っていたが、新型コロナウイルス感染予防対策のため、あらかじめ家族や普段一緒にいる友人など、複数人で申込をもらい、一班とした。</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	実施なし			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	知り合い同士で参加できたことで、子ども達は緊張せずに取り組んでいた様子だった。			
課題	両館をよりPRできるような工夫を盛り込んだ内容を協議・検討する。			

令和3年度文化芸術事業報告書(歴史資料館見学事業)				
計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーバスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが考古や古賀の歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <b>講座</b> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>【小学校の社会科見学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●小野小学校6年生 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:6月25日(金) 10時~11時30分</li> <li>・人数:89人(児童86人+引率教諭3人)</li> <li>・内容:社会科見学(歴史の学習)、図書館見学(国語の学習)</li> </ul> </li> <li>●花見小学校6年生 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:7月8日(木)、9日(金)、13日(火) 10時~11時</li> <li>・人数:96人(児童90人+引率教諭6人)</li> <li>・内容:社会科「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」</li> </ul> </li> <li>●花見小学校3年生 <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容:社会科「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」</li> <li>※DVDで対応</li> </ul> </li> <li>●花鶴小学校3年生 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:2月15日(火)、16日(水)、17日(木) 10時20分~11時20分</li> <li>・人数:117人(児童108人、引率教諭9人)</li> <li>・内容:社会科「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」</li> </ul> </li> <li>●舞の里小学校3年生 <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容:社会科「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」</li> <li>※DVDで対応</li> </ul> </li> </ul> <p>【一般団体の見学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●くすのき会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:11月17日(水) 9時20分~10時10分</li> <li>・人数:大人16人</li> <li>・内容:船原古墳の出土品見学</li> </ul> </li> <li>●株式会社国際交流サービス <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:令和4年3月10日(木) 15時40分~16時20分</li> <li>・人数:大人21人</li> <li>・内容:船原古墳の出土品見学</li> </ul> </li> <li>●宗像歩こう会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:令和4年3月24日(木) 11時~12時</li> <li>・人数:大人8人</li> <li>・内容:古賀市の歴史</li> </ul> </li> </ul> <p>歴史資料館見学者数 合計 347人</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	実施なし			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古賀市内の小学校が見学し、郷土の歴史や古民具・農具について実物を見ることで歴史の学習の理解を深めた。</li> <li>・見学授業について、来館が難しいと市内の小学校より相談があり、新たに見学用DVD(小学校3年生向け)を作成し、授業に使用してもらった。</li> <li>・船原古墳の出土品を目的とした一般団体の見学が3件中2件あり、市内外の方に広く船原古墳を知ってもらうことができた。</li> </ul>			
課題	新型コロナウイルス感染予防対策を行いながら、学校・団体の受け入れを行う。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(歴史資料館パスポート事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが考古や古賀の歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り		会場	下記の通り
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	下記の通り		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他(教育委員会Facebook)			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>小中学校の長期休業期間中にあわせて開催した。小中学生を対象に、歴史クイズを通して歴史資料館に親しんでもらい、郷土の歴史を学ぶイベント。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●夏休みれきし体験パスポート                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 間: 7月20日(火)～8月6日(金) 10時～18時</li> <li>・参加人数: 171人</li> <li>・場 所: 歴史資料館展示室、ギャラリー</li> </ul> </li> <li>●冬休みれきし体験パスポート                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・期 間: 12月24日(金)～令和4年1月10日(月・祝) 10時～18時</li> <li>・参加人数: 47人</li> <li>・場 所: 歴史資料館展示室</li> </ul> </li> <li>●春休みれきし体験パスポート                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時: 令和4年3月24日(木)～4月5日(火) 10時～18時</li> <li>・参加人数: 43人</li> <li>・場 所: 歴史資料館展示室</li> </ul> </li> </ul> <p>※期間はすべて、歴史資料館の休館日を除く。</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	感想等記入欄を設けていない。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前から中校生まで幅広い子どもたちが利用し、歴史資料館の展示物に関するクイズを通して、郷土の歴史を学んでもらうことができた。</li> <li>・アンケートで、「また歴史資料館に来たい」と回答した方が43人中41人いたことから、歴史資料館に親しみを持ってもらえたことが分かる。</li> </ul>			
課題	新型コロナウイルス感染症の影響により体験学習を行うことが難しいため、新たな内容の検討していく必要がある。			

令和3年度文化芸術事業報告書(聞き取り調査事業)				
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化 芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	高齢者に昔の話を聞くことで、古賀の歴史資料として保存を行う。			
日時	実施なし	会場	実施なし	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代 <b>シニア世代</b> ・全年齢・その他			
参加人数	実施なし	担当	文化課文化振興係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
コロナの 影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	全4回 ●聞き取り日時:4月22日(木) 10時~11時40分 ・場所:対象者自宅 ・内容:幼少期の中村哲さん及び中村哲さんのご家族について、昆虫採集について 元郵便局長について、中村哲さんの同級生について 特定郵便局(昔の郵便局)について 昭和20年代後半~30年代前半の古賀町の様子について ●聞き取り日:5月3日(月・祝) ・場所:対象者自宅 ・内容:昔の郵便局について ひかり荘について ●聞き取り日:5月15日(土) ・場所:対象者自宅 ・内容:中村哲さんについて ●聞き取り日:5月29日(土) ・場所:リーパスプラザこが歴史資料館研修室 ・内容:ひかり荘について 古賀町に移り住んでからの中村哲さんについて			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 実施なし			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・今回聞き取りをしたことで、古賀時代の中村哲さんのことを企画展を通して市民に伝えることができた。			
課題	・地域の伝統行事や風習・昔の生活等を記録・保存し継承していくため、引き続き聞き取り調査を行う。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(船原古墳パネル展)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	船原古墳等についてパネル展を開催することで、市内外に古賀の歴史を周知する。			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・ <b>HP及びTwitter</b> ・ <b>ポスター及びチラシ</b> ・ <b>新聞</b> ・ <b>TV</b> ・視察受入・その他(教育委員会Facebook、アクロス福岡HP、日本旅行HP)			
区分(複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>●船原古墳パネル展「古賀の宝 船原古墳の世界」            学生や船原古墳を知らない方にもわかりやすい内容で、船原古墳に関するパネルの展示を行う。</p> <p>【リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー】            ・期 間:6月22日(火)～7月11日(日)            ・観覧者数:588人            ※期間は、歴史資料館の休館日は除く。</p> <p>【市役所2階市民ホール】            ・期間:10月8日(金)～22日(金) 8時30分～17時            ※期間は、市役所の休業日を除く。</p> <p>【アクロス福岡コミュニケーションエリア】            ・期間:令和4年2月7日(月)～13日(日) 10時～18時</p>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で学べるいい機会になりました。</li> <li>・見応えありました。今後、調査が進むのが楽しみです。</li> <li>・これから解明されていくであろう情報を楽しみに待っています。</li> </ul>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生や船原古墳を知らない方でもわかりやすい内容のため、多くの方に船原古墳のPRができた。</li> <li>・船原古墳展と同時開催したことで、基本情報(パネル展)から調査の成果(船原古墳展)までの幅広い内容を市民に紹介することができた。</li> </ul>			
課題	アンケートより、船原古墳を知らないのは若年層が多いことがわかった。今後SNSを活用したPRを進めていく。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(出張歴史資料館事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	市内イベントに参加することで、市内外に歴史資料館や古賀の歴史を周知する。			
日時	実施なし	会場	実施なし	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	実施なし	担当	文化課文化振興係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・ <b>中止</b>			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	実施なし			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 実施なし			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 実施なし			
課題	実施なし			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(特集展示事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	自然史や歴史についてパネル展を開催することで、市内外の方に古賀の歴史を周知する。			
日時	下記の通り		会場	リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	統計なし		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ <b>ポスター及びチラシ</b> ・新聞・TV・視察受入・その他(教育委員会Facebook、サテーター福岡)			
区分(複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	全3回 <ul style="list-style-type: none"> <li>●パネル展「中村哲さんと古賀～アフガンへの導き～」              ・期間:10月2日(土)～30日(土)、11月30日(火)～12月5日(日) 10時～18時              ・観覧者数:600人              ・内容:企画展と同じ</li> <li>●パネル展「戦争とくらし～日常生活の変化に見る戦争の影～」              ・期間:12月7日(火)～12日(日)、21日(火)～26日(日) 10時～18時              ・観覧者数:162人              ・内容:戦争の長期化に伴い変化した人々のくらしについて、9つの側面(お金、物資の配給、物資の供出、動物、子ども、防空演習、動員、食糧、思い)からパネルで紹介した。また、寄贈いただいた戦時資料を展示した。</li> <li>●パネル展「古賀に縁のある先人を知る～立花家と薦野増時・米多比鎮久～」              ・期間:11月14日(日)～24日(水)、令和4年3月1日(火)～16日(水) 10時～18時              ・観覧者数:388人              ・内容:古賀に縁のある二人の武将「薦野増時・米多比鎮久」と「立花家」の関わりを中心に、戸次道雪・立花宗茂二代と、彼らに関わる人々をパネルで紹介した。</li> </ul> ※期間はすべて、歴史資料館の休館日を除く。			
参加者等感想	<b>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中村先生の人道支援の様子が展示で良く表れていました。天台宗の一隅を照らす、キリスト教の教えである一粒の麦になることを行動された人だと思えます。(中村哲さんと古賀)</li> <li>・父が戦争に行きました。アメリカ兵が子ども達にチョコレートを配ったり、まわりの友達に父を亡くして母は他家に嫁いで、そんな人もいて…。今の子ども達にも見せてください。(戦争とくらし)</li> <li>・道雪、宗茂をはじめ、立花家と家臣との関係や、あまり知らなかった家臣たちの特に古賀の武将たちを知ることができ大変勉強になりました。(古賀に縁のある先人を知る)</li> </ul>			
成果	<b>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会にあわせて開催したことで、中村哲さんのことをより知ってもらうことができた。(中村哲さんと古賀)</li> <li>・聞き取った内容や寄贈いただいた戦時資料を多数展示したことで、戦争によって自分たちのくらしにどのような影響があるのかを具体的に示すことができた。(戦争とくらし)</li> <li>アンケートで「郷土の歴史にさらに興味がわいた」との感想があることから、市民の歴史への関心が高まったことが分かる。(古賀に縁のある先人を知る)</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「中村哲さんと古賀」と「戦争とくらし」のアンケートで、もっと多くの方に見てもらいたいのご意見が多かった。作成したパネルの出張展示や貸出を検討をする。</li> </ul>			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(船原古墳等公開活用事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	船原古墳について企画展を開催するなど調査成果を公表することで、市内外に船原古墳を周知する。			
日時	令和3年6月22日(火)～8月6日(金) 令和3年10月23日(土) 令和3年11月27日(土)	会場		リーパスプラザこが 歴史資料館 リーパスプラザこが 多目的ホール リーパスプラザこが 歴史資料館中会議室
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 (全年齢) その他			
参加人数	会合計 1,420人	担当	文化課 文化財係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表、HP及びTwitter、ポスター及びチラシ、新聞、TV、視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古賀市文化財調査報告書「船原古墳Ⅲ」刊行</li> <li>・船原古墳講演会 市から1号土坑出土「堅矧板革綴冑」の報告と浜松市役所文化財課の鈴木一有課長を招いて、「船原古墳1号土坑出土遺物からみる東国社会について」の演題でご講演をいただいた。来場者は65人、オンラインでのライブ配信の瞬間最大視聴者数は17人。また、サテライト会場の谷山区公民館には19人の参加者があった。</li> <li>・「歴史解明！船原古墳」企画展 船原古墳の調査成果を市民にお披露目し、船原古墳をもっとよく知ってもらうために開催した。期間中は一般向けと子ども向け(夏休み期間に設定)に分けて開催した。開催期間中の歴史資料館入館者数は1,303人であった。</li> <li>・小札甲復元製作ワークショップ ホログラム(3D立体映像を映し出す装置)を製作し、冑の復元画像を観察し、船原古墳や冑について学習してもらった。8組(16名)の参加があった。</li> <li>・出土品製作体験 船原古墳の地元である小野小学校の5年生に「二連三葉文心葉形杏葉」の製作体験キットを使い、製作しながら構造や価値等を学んでもらった。</li> <li>・船原古墳解説映像の制作 船原古墳の概要等をわかり易くまとめたものを制作した。市ホームページ、YouTube配信、あわせて市内小中学校の学習教材、講座の資料としての利用促進を図った。</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・東アジアの国々との関連や歴史がまとまって理解できた。(講演会より)</li> <li>・レプリカで見せてくれるのがよかった、今後調査が進むのが楽しみです。(企画展より)</li> <li>・わかりやすいスライド、説明でとても楽しかった。(ワークショップより)</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会は新型コロナウイルス感染防止対策もあって、受講者数を制限せざるを得なかったが、オンライン配信を実施したこともあって大好評だった。</li> <li>・企画展の期間を大人向けと子ども向けに分けたことで、年齢層にあった来館者が見込めた。子ども向けの期間には「夏休み自由研究のため来館した」との感想があった。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会においては、参加者の歴史知識の習熟度等に差があるため、情報提供内容(方法)を工夫する必要がある。</li> <li>・船原古墳の認知度はまだまだ低く、周知などの手法について、更に検討を加える必要がある。</li> </ul>			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(船原古墳等調査整備事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	船原古墳の調査を進めることで、歴史的・学術的価値を確立し、古賀の宝として保全し整備を行う。			
日時	随時		会場	—
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・ <b>その他</b>			
参加人数	—		担当	文化課 文化財係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・ <b>HP及びTwitter</b> ・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船原古墳出土品の土やサビ等を取り除くクリーニング作業</li> <li>・船原古墳出土品の実測や写真撮影などの記録化作業</li> <li>・船原古墳出土品遺物付着の有機質の調査</li> <li>・最新技術を利用した船原古墳出土品の調査及び記録化作業</li> <li>・古賀市文化財調査報告書「船原古墳Ⅲ」刊行</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・船原古墳出土品のクリーニング作業、記録化作業、有機質調査は、当初の予定通り完了することができた。</li> </ul>			
課題	・現地の整備、そして活用などについて今後検討する必要がある。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(遺跡発掘等事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	文化財の保全を目的として、土地の開発を行う際、文化財存在の有無を確認し、開発によって文化財に影響がある場合は、発掘調査等を実施する。			
日時	随時		会場	—
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高)・子育て世代・シニア世代・全年齢・ <b>その他</b>			
参加人数	—	担当	文化課 文化財係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
<b>※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。</b>				
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種開発に伴う埋蔵文化財取扱いに関する事前協議など</li> <li>・埋蔵文化財の確認・試掘調査の実施と成果の報告</li> <li>・本発掘調査の実施と出土品の整理作業など</li> </ul>			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種開発に伴う事前協議、確認・試掘調査は適切に実施できた。</li> <li>・埋蔵文化財記録保存のための発掘調査2件実施(新原中ノ坪遺跡、糸江・岸田遺跡)</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船原古墳以外の文化財等の周知化は十分にできていない状況で、船原古墳と関係性を持たせて保全などを進め、周知化を行う必要がある。</li> </ul>			

## 令和3年度文化芸術事業報告書（リーパスカレッジ）

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	中期	文化芸術団体の新たな人材育成を進めます。
目的	<p>社会の成熟化に伴い、幅広い年代の人々の学ぶ意欲が高まっている。人々が生涯のいつでも自由に学習の機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価されるような生涯学習社会の実現をめざしている。</p> <p>その一環として、「市民が主体となって学びあい、教えあい、高めあうことにより、心豊かに学び続ける人が育つまちづくり、仲間づくりに貢献すること」を目的に市民講座を開催する。</p>			
日時	令和3年5月～令和4年3月	会場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リーパスプラザこが 「交流館」</li> <li>・                   "           「中央公民館」 他</li> </ul>	
対象（複数可）	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・ <u>子育て世代</u> ・ <u>シニア世代</u> ・全年齢・その他			
参加人数	受講生・一般市民 587人	担当	生涯学習推進課公民館係	
外部発信（複数可）	<u>広報及び行事予定表</u> ・ <u>HP</u> 及びTwitter・ <u>ポスター及びチラシ</u> ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分（複数可）	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <u>講座</u> 人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・ <u>形態を変えて実施、もしくは代替事業</u> ・中止			
<b>※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。</b>				
内容	【講座】体験講座、家庭教育講座、ウォーキング講座、親子対象講座等			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古賀の良さを改めて認識した。参加者の方とお話しできてよかった。</li> <li>・体を動かす心地よさを感じた。</li> <li>・親子のコミュニケーションが良かった。</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<p>広報こがへ全講座を掲載したことから申込者数が増えた。また一旦参加した人には「リーパスカレッジ」という講座が定着し、次の申込時期の確認等を講座の中で行うことができた。QRコードを取り入れたことや、家庭教育講座と一緒に若い世代をターゲットとした講座を企画したことから、若い世代からの申し込みが増加した。</p>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題解決型など、より良い事業への見直しや磨きをかける必要がある。</li> <li>・市民講座の受講後、学習意欲の継続や活躍の場の情報提供を、関係団体等と連携しながら、さらに進めていく必要がある。</li> </ul>			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(青少年活動支援事業(わくわくフェスタ))

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	古賀市内外で活動している青少年育成団体が集まり、体験の場や発表の場を設けることにより、子どもたちの自主性や豊かな心を育むこと、また企画運営をとおして、育成団体相互の連携を深めることを目的としています。			
日時	令和3年11月28日(日) 10:00~12:00	会場	リーパスプラザこが交流館、中央公民館、市民グラウンド	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	826人	担当	青少年育成課青少年育成係	
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・ <b>形態を変えて実施</b> 、もしくは代替事業・中止			
<b>※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。</b>				
内容	事前申込制、開催時間の短縮等、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して事業を実施し、24団体が参加して子どもたちにさまざまな体験活動の場を提供した。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】  —			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】  令和2年度は事業を中止したが、子どもたちの貴重な体験活動の場・発表の場を確保するため、運営委員会で何度も検討を重ね、コロナ禍での事業実施を実現することができた。			
課題	運営委員会参加団体が固定化しており、新たな団体の掘り起こしが課題となっている。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(青少年活動支援事業(コスモックスまつり))

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。
	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	長期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切に文化芸術活動を目指します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	音楽スタジオやダンススタジオを利用する子どもたちに、練習の成果を発表する場や異年齢の子どもたちの交流の場を設けることで、自主性や協調性、豊かな心を育むことを目的としています。			
日時	—	会場	—	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	—	担当	青少年育成課千鳥児童センター	
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・ <u>HP及びTwitter</u> ・ <u>ポスター及びチラシ</u> ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・ <u>中止</u>			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	—			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	—			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	—			
課題	—			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(青少年活動推進事業(アート教室))

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切に文化芸術活動を目指します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	アートを通じた自己表現力の向上をめざすとともに、土曜日に開催することで子どもの居場所づくりに資するものとする。			
日時	毎月第1土曜日 10:00~12:00	会場	リーパスプラザこが交流館等	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <b>学生(小中高大)</b> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	—	担当	青少年育成課青少年育成係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他(青少年育成課が発行する「こがっち」を小中学校に配布し周知)			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <b>講座</b> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・ <b>形態を変えて実施、もしくは代替事業</b> ・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の事業を中止して実施した。また、九州産業大学と連携して事業を実施した。</p> <p>4月 草木染(九産大との連携) (5・6月 中止) 7月 作って遊ぼう!(生涯学習推進課との連携) 8・9月 中止 10月 チビッ子大学in古賀「デザイン書道」(九産大との連携) 11月 中止 12月 クリスマスイベントカード(九産大との連携) 1月 デッサン 2月 中止 3月 カリンバ(九産大との連携)</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】  —			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】  緊急事態宣言期間等、やむを得ず事業を中止した月もあったが、参加人数を制限する等感染症防止対策を行い、子どもたちにアートの楽しさを届けることができた。 また、アート教室で作成した作品の作り方を、後日ホームページやフェイスブックで紹介することで、事業に参加しなかった子どもたちにもアートの楽しさを広める工夫をした。			
課題				

## 令和3年度文化芸術事業報告書(青少年音楽活動支援事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	音楽をとおした体験活動により、自主性や協調性、豊かな心や表現力を育むことを目的としています。			
日時	火・木曜日 18:00~20:00	会場	小野小学校せんだんホール	
対象 (複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	4名	担当	青少年育成課青少年育成係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、可能な期間で定例活動を行った。 また、定期演奏会は中止したが、「古賀市子どもわくわくフェスタ」の体験ブースで事業紹介を行った。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】  —			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】  新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動を広げることができなかった。			
課題	古賀キッズプラスの部員は現在4名であり、より充実した音楽活動を展開するために、新たな部員の確保が課題となっている。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(図書館まつり事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	幅広い年齢層の市民、利用者に読書活動の普及と図書館利用の促進を図る。			
日時	10月23日(土)		会場	リーパスプラザこが 図書館 歴史資料館・中会議室
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	イベント参加人数 231人	担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	<b>広報</b> 及び行事予定表・ <b>HP</b> 及びTwitter <b>ポスター及びチラシ</b> ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・ <b>形態を変えて実施</b> もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<b>【図書館まつり】</b> ・「どようおはなし会プラス」 (いつものおはなし会に、「音」をテーマにした科学遊びをプラス) ・「布の絵本とふれあおう」「あおむしストラップをつくろう」 (布絵本の遊び方や楽しみ方のレクチャー、ハンドメイドによるオリジナルストラップ作り) ・「本のおみくじ」 (普段は読まないジャンルの本にも出会ってもらおうと、読む本をおみくじで決める企画) ・「オリジナルしおり配布」			
参加者等感想	<b>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</b>			
成果	<b>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</b> 新型コロナウイルス感染症の影響で、図書館事業の中止や延期が相次ぐなか、感染拡大防止に配慮し、3密を避けるイベントに限定して開催した。 例年行っていたブックリサイクルは密を避けるため、「図書館まつり期間」外に実施した。 小規模な企画ではあったが、参加者には、あらためて読書への関心や図書館への親しみを持ってもらうことができた。			
課題	著名な作家による講演会は市民の要望も多く、読書への関心を高めるきっかけにつながる事が期待されるが、講師料が高額なこともあり開催が難しい状況である。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(読書活動促進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	市民や読書ボランティア等に対して、講座や講演会を開催し、市民の多様な学習機会を提供・支援し、読書活動の促進を図る。			
日時	下記のとおり		会場	リーパスプラザこが 交流館・多目的ホール 歴史資料館・中会議室
対象(複数可)	少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	-		担当	文化課図書館係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>体験学習を交えた広がりのある読書イベントを開催し、読書の楽しみを拡げたり、読書活動の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども読書の日イベント「本のおみくじ」」/4月17・18日、47人</li> <li>・「布の絵本づくり講座(「大きなかぶ」作り)」/10月8・15・22日、延37人</li> <li>・「図書館まつりで落語会」(図書館まつり期間中)/中止</li> <li>・「冬休み小学生プログラミング教室(車輪型ロボット、ミドロンを使ったプログラミング体験)」/12月26日、23人</li> <li>・「暮らしの講座「終活入門 相続編」」/2月13日、44人 など</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、図書館事業の中止や延期が相次ぐなか、3密を避け、ソーシャルディスタンス等に配慮して開催した。その中でも、「プログラミング教室」や「暮らしの講座」は、参加希望者が多く早くに定員に達し、市民の関心の高さが伺えた。関連した図書の貸出も多くあり、図書館の利用促進につながった。</p>			
課題	参加者が少ない事業の他に、継続して行っている講座についても見直しを行い、新たな市民のニーズや地域の課題に対応した情報提供等ができるように計画していく必要がある。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(セカンドブック事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	ざわめきづくり	短期	他部局との連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を進めます。
目的	読書に対する子どもの興味・関心を高め読書好きな子どもを育成すると共に、保護者が子へ本の読み聞かせをすることでお互いに心豊かな時間を過ごし絆を深める一つの機会として家読の推進を目的とする。			
日時	毎月3歳児健診実施時	会場	サンコスモ古賀	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	引換券送付人数:538人 配布人数:522人(引換率 97%)	担当	文化課図書館係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの 影響	例年通り実施 形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	【セカンドブック配布事業】 3歳の誕生日を迎える子どもと保護者に絵本の引換券を送付し、サンコスモ古賀で開催する「3歳児健診」終了後に1冊プレゼントする。更に、読書のきっかけづくりや読書の習慣をつけてもらうため「セカンドブックのしおり」を一緒に配布し、本を通じて親子での豊かな時間がもてるように役立てていただくようにした。			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 3歳児健診時に配布し、令和3年度は配布率は97%となるなど、多くの家庭に配布することができた。 普段から読み聞かせをされていることがうかがえる家庭も多かったが、子どもが喜んで絵本を選び持ち帰る様子が見られた。 同封している「3歳向けおすすめの本のリスト」は、保護者の関心も高く、また、配布の際に図書館への来館を案内することで、家庭における読書のきっかけづくりになっている。			
課題	絵本の配布で終わらせず、継続的な読書習慣への働きかけが必要である。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(小学1年生向け冊子配付事業)

計画該当項目	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが市立図書館や学校図書館を利用するきっかけとなるよう、また、本に親しみ、楽しむことで、豊かな心や生きる力を育むことができるよう、市立図書館の利用を促す冊子を配布し子どもの読書活動の推進をしていく。			
日時	令和4年7月15日		会場	市立小学校8校 県立古賀特別支援学校
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	市立小学校に通う1年生:約550人 県立古賀特別支援学校1年生:38人		担当	文化課図書館係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<u>例年通り実施</u> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	【小学1年生向け冊子配付事業】 市内新小学1年生を対象に、市立図書館について、学校図書館とは異なる役割や利用の仕方などについて説明するとともに、おすすめ本の紹介リストを掲載するなど、来館を促す内容の冊子を配付した。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 冊子には、市立図書館の行事などを紹介しており、来館を期待していたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け市立図書館が休館になるなどし、予想していたほどの効果は見られなかった。			
課題	効果的な利用につなげるための掲載内容の見直しが必要である。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(学校図書館・公共図書館相互貸借事業)

計画該当項目	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	中期	近隣都市との広域的な連携を図ることで、文化芸術振興へいかします。
目的	図書館利用者に対し、インターネット横断検索を利用した相互貸借を行うことで、国・県・市の公共図書館の図書資料を有効活用し、必要とされる情報及び資料を提供する。			
日時	随時		会場	古賀市立図書館⇄他市図書館
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	-		担当	文化課図書館係
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事</b> 予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・ <b>中止</b>			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共図書館ネットワークを活用により横断検索で資料の検索を行い、公共図書館間相互に貸借を実施。</li> <li>・利用者からのリクエストのうち、自館に所蔵がない資料について、他館にその利用を申込み、利用者に提供する。</li> <li>・市立図書館から各学校への貸出冊数:346冊(年間)</li> <li>・学校図書館の市民開放用一般図書の配本を実施:546冊(年間)</li> <li>・国・県・市の公共図書館ネットワークを活用し、相互貸借を実施:2,450件(年間)</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>市立図書館に所蔵のない資料を他公共図書館等と貸し借りすることで、限られた予算の中で図書資料の有効活用ができた。 情報化社会に対応したインターネットによる相互貸借を活用することで、利用者の利便性向上を図ることができた。</p>			
課題	資料の貸出、借受の冊数が増加傾向にあるため、相互貸借に伴う事務手続きの簡略化等について検討が必要である。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(視聴覚資料利用促進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	短期	他部局との連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を進めます。
目的	市民・図書館利用者に対して、図書館が所蔵している視聴覚資料の上映を行うことで、作品を楽しく鑑賞してもらうことや映画の楽しみを知ってもらう。			
日時	名画会: 年7回計画(内5回開催) 子ども映画会: 年4回計画(内3回開催)	会場	歴史資料館・中会議室	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数	名画会: 71人 子ども映画会: 56人	担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他)			
区分(複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	<u>例年通り実施</u> 形態を変えて実施、もしくは代替事業・ <u>中止</u>			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	図書館が所蔵している視聴覚資料(上映許諾権付)を「名画会」「子ども映画会」として上映。上映にあたっては、参加者のニーズと上映権の許諾を考慮して作品や文化的価値がある作品、評価が定まった作品を選んだ。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、一部は中止となった。そのような状況の中でも、名画会については、昔見た作品が身近に鑑賞できるのを楽しみにして比較的高齢の方が多く参加している。また、10月には、男女共同参画多様性推進係と共同で開催し、参加者の幅が広がった。 両映画会ともに、上映後は上映作品や作品に関連した図書資料の貸出が増加し、貸出促進を図ることができた。			
課題	年々参加者が減少しているため、上映作品の選考や周知の方法等について検討したい。			

令和3年度文化芸術事業報告書(読み聞かせ促進事業)																		
計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。														
	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。														
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。														
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの読書活動の推進。</li> <li>・読書活動に関する興味関心を深める。</li> <li>・図書館を身近に感じてもらう。</li> </ul>																	
日時	下記のとおり	会場	リーパスプラザこが 図書館 歴史資料館・中会議室															
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他																	
参加人数	総参加人数 613人	担当	文化課図書館係															
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )																	
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業																	
コロナの 影響	例年通り実施 形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止																	
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。																		
内容	<p>読書ボランティアの協力も受け、絵本の読み聞かせを中心に紙芝居、手遊び等を交えながら、おはなし会を実施。</p> <table border="0"> <tr> <td>・「どうようおはなし会(月2回)」</td> <td>年16回、275人</td> </tr> <tr> <td>・「赤ちゃんおはなし会(第2水曜日)」</td> <td>年16回(2部制)、106人</td> </tr> <tr> <td>・「小さい子のおはなし会(第3水曜日)」</td> <td>年8回、79人</td> </tr> <tr> <td>・「えいごでおはなし会(12月4日)」</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>・「子ども読書の日イベント「かばー・ほ！さんのおはなし会」(4月17日)」</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>・「おはなし会スペシャル(7月25日)」</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>・「高校生によるおはなし会(7月30日)」</td> <td>34人</td> </tr> </table>				・「どうようおはなし会(月2回)」	年16回、275人	・「赤ちゃんおはなし会(第2水曜日)」	年16回(2部制)、106人	・「小さい子のおはなし会(第3水曜日)」	年8回、79人	・「えいごでおはなし会(12月4日)」	27人	・「子ども読書の日イベント「かばー・ほ！さんのおはなし会」(4月17日)」	34人	・「おはなし会スペシャル(7月25日)」	58人	・「高校生によるおはなし会(7月30日)」	34人
・「どうようおはなし会(月2回)」	年16回、275人																	
・「赤ちゃんおはなし会(第2水曜日)」	年16回(2部制)、106人																	
・「小さい子のおはなし会(第3水曜日)」	年8回、79人																	
・「えいごでおはなし会(12月4日)」	27人																	
・「子ども読書の日イベント「かばー・ほ！さんのおはなし会」(4月17日)」	34人																	
・「おはなし会スペシャル(7月25日)」	58人																	
・「高校生によるおはなし会(7月30日)」	34人																	
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】																	
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、各種おはなし会事業を再開することができた。令和2年度に企画していたものの開催できなかった、「かばー・ほ！さんのおはなし会」、「高校生のおはなし会」を実施することができた。</p> <p>発達段階にあわせたおはなし会を定期的実施することは、子どもの成長へ大きな影響を与えるものであり、再開後は一定数の親子の参加があり、ニーズは高いと考えられる。</p>																	
課題	以前より定例のおはなし会は参加者が減少しており、ボランティアとの連携を図りながら、より多くの親子に参加してもらえるような取組を考えていく必要がある。																	

## 令和3年度文化芸術事業報告書(地域文庫・読書ボランティア支援事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
目的	地域文庫や読書ボランティア団体に対して、図書館資料の団体貸出やスキルアップの為の研修等を実施し、地域での読書活動の活性化を促す。			
日時	下記のとおり	会場	各文庫や各読書ボランティアの活動場所	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	-	担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			

※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。

内容	<p>【地域文庫への配本】 市内の公民館や集会所、児童館にある6つの地域文庫へ図書館資料を年3回、300冊(児童書200冊・一般書100冊)を限度とし、貸出を実施。(年間貸出冊数1,064冊)</p> <p>【文庫連絡会】 中止 文庫連絡会をすることができなかったが、おはなし会スペシャルの打合せを兼ねて情報交換を行った、</p> <p>【読書ボランティア団体交流会】 講師を招へいし、「コロナ禍におけるボランティア活動」をテーマとした講話を行った。11人参加</p> <p>【読書ボランティア団体への支援】 地域ボランティア活動支援助成事業等の案内や各地域での研修会や講演会等の情報提供を行った。</p>
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、宣言下においては、各ボランティア団体や文庫の活動休止、市の事業についても中止が相次いだ。日程変更やコロナ対策を講じながら開催できた講座もあった。 地域文庫への図書館資料の団体貸出も例年より減少したが、文庫の自主的な活動を促し、図書館を利用することが難しい利用者への読書活動を市内各地域へ広げることができた。</p>
課題	地域文庫については、本の貸出数や利用者の減少、運営側の担い手不足が生じている。また、読書ボランティア団体についても、一部では会員の減少が見られるため、今後も活動が継続して行われるよう連携を図る必要がある。

令和3年度文化芸術事業報告書(レファレンスサービス事業)				
計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した 学習機会を提供します。
目的	情報を求めている市民・図書館利用者に対し、資料の調査をしたり、相談に応じることで情報の提供を行う。			
日時	随時		会場	図書館
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	市民、図書館利用者		担当	文化課図書館係
外部発信 (複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
コロナの 影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	・利用者の多種多様なニーズに応じて、資料及び情報提供を行った。 レファレンス:3,800件			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策として、レファレンス対応に時間制限等を行わざるを得なかったが、臨時休館中においては、臨時窓口を開設し予約本の受渡など一部サービスを継続するなど細やかな対応を行った。 レファレンスカウンターでは、書名の検索から書架への案内、書籍やインターネットを利用したの調査まで含め、総件数は前年度より2.5倍に増加した。			
課題	多くの方に活用していただき、地域の課題解決などにつながる手段としても活用してもらうよう周知・PRする必要がある。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(視覚障がい者読書支援事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	長期	全ての市民が参加できる、文化芸術の場を提供します。
目的	市内視覚障害者に対して、朗読ボランティアが録音した資料を活用し、読書の楽しみや情報の提供などを実施する。			
日時	不定期		会場	図書館
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	-		担当	文化課図書館係
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	朗読ボランティアが録音したテープや図書館の資料(カセットブック録音図書)を無償郵送システムを使って視覚障害者へ提供する。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 録音図書の配送依頼はなかったものの、広報誌などの録音図書を図書館の資料として配架する事業は引き続き行った。			
課題	今後は、利便性が向上する電子書籍等の他に、DAISY・点字図書・大活字本などの需要を踏まえ、視覚障害者等のニーズに応じた資料の提供や支援ができるよう取り組む必要がある。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(読書推進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切に文化芸術活動を目指します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
目的	読書に対する興味・関心を高め、豊かな心を育てる			
日時	随時	会場	学校図書館	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	保護者 児童 生徒 教職員	担当	学校教育課指導係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・ <u>V・視察受入</u> ・ <u>その他</u> (図書館だより、Facebook)			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
コロナの影響	例年通り実施 <u>形態を変えて実施、もしくは代替事業</u> ・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	図書委員会活動、読書週間や月間の取組、朝読書や読み聞かせボランティア活動、うち読の取組等			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 . . .			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、当初計画していた活動を中止したり、縮小した活動もあるが、できる範囲で行った。 ・図書の時間に本の調べ方の学習などを行うことにより、読書指導の充実を図ることができた。 ・朝の活動で新聞学習、朝読書を取り入れることで知識欲が増し、読書力がついた。 ・各学校で読書週間を行い、読書週間をきっかけとして読書推進につながる事ができた。 ・ビブリオバトルや学級文庫、しおりコンクール、読書量の視覚化等の取組で、読書に関心を持つことにつながった。			
課題	図書司書と司書教諭とのさらなる連携のもと読書推進に取り組むこと			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(乳幼児親子居場所提供事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中の親子が気軽に利用し、交流を通じて情報交換や仲間づくりの場を提供する。</li> <li>・育児相談等を実施し育児負担の軽減や支援機能の充実を図り子育て支援を行う。</li> </ul>			
日時	月曜日～金曜日 9:00～16:00	会場	サンコスモ古賀	
対象(複数可)	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">幼少期(就学前)</span> ・学生(小中高大)・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">子育て世代</span> ・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	乳幼児数:3,356人	担当	子育て支援課子育て支援係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">その他文化的要素を利用した事業</span>			
コロナの影響	例年通り実施・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">形態を変えて実施</span> 、もしくは代替事業・中止			
<b>※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。</b>				
内容	新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図るため事前申込制とし、0歳～就学前までの子育て中の親子を対象に、下記のとおり実施。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・親同士の交流の場の提供</li> <li>・子育て支援情報として、でんでんむしだより、遊びの紹介、地域の子育て支援事業等を提供</li> <li>・夏休み等長期休暇中に主に3歳以上児を対象に遊びの場を提供(わんぱくタイム)</li> </ul>			
参加者等感想	<b>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</b>			
成果	<b>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言下においても乳幼児と保護者の居場所を確保することで、子育て家庭の不安感・孤立感の軽減に努めた。</li> <li>・スタッフのかかわりによって、親同士の交流を促進するとともに、適切な情報を提供することができた。</li> <li>・月齢児に応じた遊びのスペースを設けることで、子どもが主体的に遊べるように工夫した。</li> <li>・課内(全戸訪問事業、発達ルーム事業、家庭児童相談)で連携し、気になる親子の見守りが充実した。</li> <li>・「わんぱくタイム」を長期休暇中にリーパズプラザこがにおいて実施した。</li> </ul>			
課題	親の育児力の向上を図るような取組を今後も提供していく必要がある。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(乳幼児親子相談事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	同年齢の子どもを持つ親同士の交流や情報交換などをして、子育てに関する不安や悩みを軽減する。			
日時	●月1回(1歳誕生広場) 10:00~10:30 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、5・6月は中止 ●年4回(2歳元気っこ広場) 10:00~10:30 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、8月は中止	会場	サンコスモ古賀	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・ <del>子育て世代</del> シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	乳幼児数:105人	担当	子育て支援課子育て支援係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
コロナの影響	例年通り実施 <u>形態を変えて実施</u> 、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	・新型コロナウイルス感染症予防のため、時間短縮し実施した。 ・わらべうた、手あそび、読み聞かせ等の親子遊び ・月齢に応じた生活リズム習得の啓発 ・誕生会(1歳誕生広場)			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・市の様々な相談窓口を紹介できるとともに、年齢に応じた事業の紹介をしており、適切な支援につなげている。			
課題	今後も、育児の孤立感や不安感を防ぐため、月齢に応じた乳幼児の発育状況を早期に確認し、適切な支援が受けられるよう関係機関との連携を強化していく必要がある。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(乳幼児絵本との出会い促進事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児と保護者が絵本を介して向かい合い、「あたたかくて楽しいことばのひと時」を持てるよう支援する。</li> <li>・子育て中の親子の居場所や子育てに関する相談・情報提供を行い、育児不安や子育て負担の軽減を図る。</li> <li>・基本的生活習慣の習得。</li> </ul>			
日時	月1回 10:00～10:30 <small>※新型コロナウイルス感染症対策のため、8・9月は中止</small>		会場	米多比児童館・千鳥児童センター・ししぶ児童センター
対象(複数可)	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">幼少期(就学前)</span> ・学生(小中高大)・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">子育て世代</span> ・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	乳幼児数:96人		担当	子育て支援課子育て支援係
外部発信(複数可)	広報及び <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">行事予定表</span> ・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">その他文化的要素を利用した事業</span>			
コロナの影響	例年通り実施 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">形態を変えて実施</span> 、もしくは代替事業・中止			
<b>※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。</b>				
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症予防のため、時間短縮し、6か月～8か月児とその保護者を対象に次の内容を実施。</li> <li>・わらべうた、ふれあいあそび</li> <li>・絵本の読み聞かせ</li> <li>・ブックスタートの趣旨、配布物の説明</li> <li>・図書館からの説明(図書カード・ねえよんで他)</li> <li>・基本的生活習慣の習得に関する啓発</li> <li>・子どもとメディアとの関係について</li> <li>・絵本の引換</li> <li>・育児相談</li> </ul>			
参加者等感想	<b>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</b>			
成果	<b>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子育て支援拠点である児童館・児童センターを利用するきっかけづくりとして、令和3年度から3児童館・児童センターで実施した。</li> <li>・初めて絵本と出会う方もいることから、読み聞かせの楽しさや絵本選びについて伝えている。</li> <li>・つどいの広場「でんでんむし」や、他の子育て支援施設の紹介をすることで、利用の促進を図り、保護者同士がつながりあえるきっかけづくりになっている。</li> <li>・職員にとっては、乳児家庭全戸訪問等で出会った児との再会の場となっており、保護者からの育児相談を受けることで、当該家庭の現況確認ができています。</li> <li>・事業に参加できない家庭には、絵本を持って訪問をする等、支援のきっかけにもなっている。</li> <li>・ブックスタート事業を通じて、赤ちゃんの成長には、心と身体の両方の発達が必要であることを考えてもらうきっかけになった。</li> </ul>			
課題	さらに事業の周知を図り、絵本を通じて楽しく豊かな親子のコミュニケーションが取れるよう支援していく必要がある。			

## 令和3年度文化芸術事業報告書(地域介護予防音楽活動支援)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	地域で行われる音楽活動をとおした健康づくり・仲間づくりを、介護予防音楽サポーター(ボランティア)が支援する。			
日時	各地域において実施	会場	地域の公民館等	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	のべ参加者1659人/年	担当	健康介護課健康づくり係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	・鍵盤ハーモニカ、合唱等の音楽活動をとおして健康づくりを進めている地域に音楽サポーター(ボランティア)の派遣、楽器の無償貸与及び楽譜等教材の提供を行う。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・仲間と交流ができて楽しい。 ・1曲1曲取組むことが、小さな目標になっている。 ・交流会は開催できなかったが自分達の演奏風景の録画も楽しかったし、DVDで各地域の演奏を聴くことができて良かった。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・地域の音楽活動の参加者が集まる音楽交流会が開催できなかったため、令和2年度に引き続き各地域の演奏風景を撮影し1枚のDVDにまとめ、各団体に配布した。 ・家トレブックVol6を作成し、地域の音楽活動の参加者に1冊100円で販売。新しい曲や、自宅でできる10分トレーニングを紹介し、継続して取り組める内容になっており、参加者の意欲向上につながっている。			
課題	地域の公民館等活動の場及び参加者を増やす。			

# 令和3年度文化芸術事業報告書(地域活動支援センター(ゆい)管理運営事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	センター利用者は健康づくり資する文化的な活動のノウハウを習得し、地域や高齢者施設等においてノウハウを活用し自身の社会参加や健康づくりを促進するとともに、地域等の健康づくりに貢献する。			
日時	月・水・木・金の午前及び午後		会場	古賀市地域活動サポートセンター
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	のべ767名/年		担当	健康介護課健康づくり係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座(人材育成)・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	文化活動、体操・運動による健康づくりや地域活動に資する技術等を習得し、地域や高齢者施設等で行われる健康づくりや社会参加を支援する介護予防サポーター(ボランティア)を養成する。 ・鍵盤ハーモニカ・太極拳・絵手紙・ステンシル・詩吟・ギター弾き語り・群読・脳トレ教室 等			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・多様な活動に参加し、生きがいになっている。 ・生活のリズムづくりに役立っている。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・ゆいさぼ「脳トレ」ビギナー教室を令和2年度より開始。地域のつどいの場で活動をしているサポーターも参加しており、ゆいさぼ「脳トレ」ビギナー教室で学んだことがつどいの場でも生かされている。			
課題	新型コロナウイルス感染症の影響でゆいさぼ出前講座の依頼が減っている。介護予防サポーターの活動の場の確保が必要である。			

令和3年度文化芸術事業報告書(介護予防支援センター(りん)管理運営事業)				
計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	文化的活動をとおして高齢者の生きがいつくり、健康づくり、社会参加を促進する。			
日時	火曜日～土曜日(10時～15時)	会場	古賀市社会福祉センター	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	のべ2296名/年	担当	福祉課福祉政策係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
コロナの影響	例年通り実施・形態を変えて実施、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>介護認定の有無にかかわらず、おおむね60歳以上が利用対象。 ボランティアの協力により、プログラムを変更することなく行うことができた。利用者が安心して利用できるようにコロナ対策を徹底した。</p> <p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しみながら日常生活を意識した運動。</li> <li>・生活習慣の改善につながる教室。</li> <li>・昔やっていた遊びや趣味活動。</li> </ul> <p>【活動内容例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康麻雀 ・手芸活動 ・ステンシル ・フラワーアレンジメント</li> <li>・各健康教室(口腔衛生・認知症予防・食事に関する教室等)</li> <li>・体操に関する教室(リラックス体操・体操カラオケ・よさこい健康体操等)</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題	ボランティアの協力により、新規プログラム(チャレンジ紙芝居、表情筋エクササイズ、介護予防体操、ボール体操)を導入した。			
課題	国の方針転換に伴い古賀市も、拠点施設に広い範囲から高齢者を集めて、健康づくりや生きがいつくりを行う方法から身近な地域の公民館等で生きがい活動をシフトすることとしたため、しゃんしゃん事業の継続が課題。			

令和3年度文化芸術事業報告書(介護予防支援センター(りん)管理運営事業)				
計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	利用者は健康づくり資する文化的な活動のノウハウを習得し、地域や高齢者施設等においてノウハウを活用し自身の社会参加や健康づくりを促進するとともに、地域等の健康づくりに貢献する。			
日時	月～金曜日 10時～15時(一部不定期)	会場	古賀市介護予防支援センター	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・ <b>シニア世代</b> 全年齢・その他			
参加人数	のべ1759人/年	担当	福祉課福祉政策係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ <b>ポスター及びチラシ</b> ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・ <b>人材育成</b> ・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
コロナの影響	<b>例年通り実施</b> ・ <b>形態を変えて実施</b> 、もしくは代替事業・中止			
※上欄で「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
内容	<p>利用対象は介護認定がない、おおむね60歳以上。            人数が多い講座は、午前と午後に分ける等、1回あたりの人数を制限している。コロナ禍で、講師が活動を自粛しているコーラスと折紙は活動を停止している。</p> <p>【主な活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木工      ・革細工      ・ウクレレ教室      ・布草履づくり      ・コーラス</li> <li>・絵画      ・押し花      ・野菜作り      ・ヨガ      ・フラダンス</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モノづくりは質が向上し、活動によってできた作品の中には販売できるものがあり、製作者と一緒に制作している仲間のセンター利用(社会参加)の動機付けになっている。</li> <li>・ウクレレは技量の向上が顕著で演奏依頼が多く大いに地域等に貢献している。また、発表意欲の高まりは単独コンサートを開催するなど社会参加に繋がっている。</li> </ul>			
課題	国の方針転換に伴い古賀市も、拠点施設に広い範囲から高齢者を集めて、健康づくりや生きがいづくりを行う方法から身近な地域の公民館等で生きがい活動をシフトすることとしたため、現在の指定管理期間の満了で事業は廃止。			